

# 赤平市の家計

3月開会の赤平市議会第1回定例会において平成27年度の各会計予算が可決されました。

会 計 区 分	27年度予算額	26年度予算額	増減率
一 般 会 計	89億1,299万円	83億9,429万円	6.2%
国民健康保険特別会計	19億8,503万円	19億2,643万円	3.0%
後期高齢者医療特別会計	2億5,307万円	2億6,446万円	△ 4.3%
土地造成事業特別会計	17万円	17万円	0.0%
下水道事業特別会計	6億1,966万円	6億3,910万円	△ 3.0%
霊園特別会計	420万円	563万円	△ 25.4%
用地取得特別会計	4,532万円	4,532万円	0.0%
介護サービス事業特別会計	2億1,021万円	2億1,302万円	△ 1.3%
介護保険特別会計	14億2,567万円	14億3,726万円	△ 0.8%
水道事業（企業）会計	5億7,512万円	6億 607万円	△ 5.1%
病院事業（企業）会計	33億7,049万円	66億7,659万円	△ 49.5%
合 計	174億 193万円	202億 834万円	△ 13.9%

一 般 会 計 性 質 別 予 算

性 質 別 区 分	27年度予算額	26年度予算額	増減率
人 件 費	12億5,491万円	12億1,914万円	2.9
物 件 費	8億9,462万円	8億6,512万円	3.4
補 助 費 等	14億4,265万円	15億 626万円	△ 4.2
扶 助 費	16億5,661万円	17億 857万円	△ 3.0
普 通 建 設 事 業 費	12億 13万円	6億5,039万円	84.5
維 持 補 修 費	2億8,769万円	3億 233万円	△ 4.8
公 債 費	9億1,245万円	9億3,623万円	△ 2.5
積 立 金	440万円	241万円	82.6
投 資 及 び 出 資 金	2億1,071万円	1億9,788万円	6.5
貸 付 金	3,538万円	2,511万円	40.9
繰 出 金	9億9,344万円	9億6,085万円	3.4
予 備 費	2,000万円	2,000万円	0.0
合 計	89億1,299万円	83億9,429万円	6.2

人件費は職員の給与回復等により、前年度比で3,577万円(2.9%)の増加、普通建設事業費は赤平消防署消防総合庁舎建設事業や消防救急デジタル無線整備事業等の増加により、対前年度比5億4,974万円(84.5%)の増加となっています。

※例年5月に広報あかびらと一緒に配布しております「赤平市の予算～今年  
の予算の使い方～」につきましては、市長選挙後、政策予算分を含めて、  
7月号とともに配布予定です。

新年度の予算は、効率・効果的な予算編成に努め、第5次赤平市総合計画の「産業振興」「少子化対策」「住環境整備」の重点事業を中心に、喫緊の課題である人口減少対策に取り組むこととしました。また、年度当初に市長選挙が実施されるため、義務的経費や継続して実施する建設事業を中心とした骨格予算となりますが、平成27年度からスタートする子ども・子育て支援事業計画に基づく新規施策や、赤平市町内会連合会からの要望に基づく支援拡大等、直面する課題に対処するための予算を計上しました。なお、このほかの新規事業や政策的な判断を要する経費は6月の補正予算で対応する予定です。

**総務費**



総務  
2億4,168万円

庁舎管理や徴税、戸籍、選挙、監査委員などにかかる経費。

**民生費**



20億4,958万円

高齢者や生活保護など市民の福祉対策に使われる経費。

**衛生費**



4億3,255万円

検診など保険予防対策やごみ処理、環境衛生などの経費。

**商工費**



1億3,194万円

商工業の振興対策や観光の振興に使われる経費。

**土木費**



7億1,948万円

道路整備や公営住宅建設、除排雪に使われる経費。

**教育費**



3億5,223万円

学校や社会教育の振興、学校施設の整備に使われる経費。

**公債費**



9億1,245万円

市が事業を行うために借り入れしていたお金の返済金。

**職員給与費**



11億5,761万円

市で働く職員の給料などを支払う経費。

**諸支出費**

- 国民健康保険特別会計 1億6,965万円
- 下水道事業特別会計 2億5,385万円
- 介護保険特別会計 2億2,873万円
- 病院事業会計 8億6,473万円 など

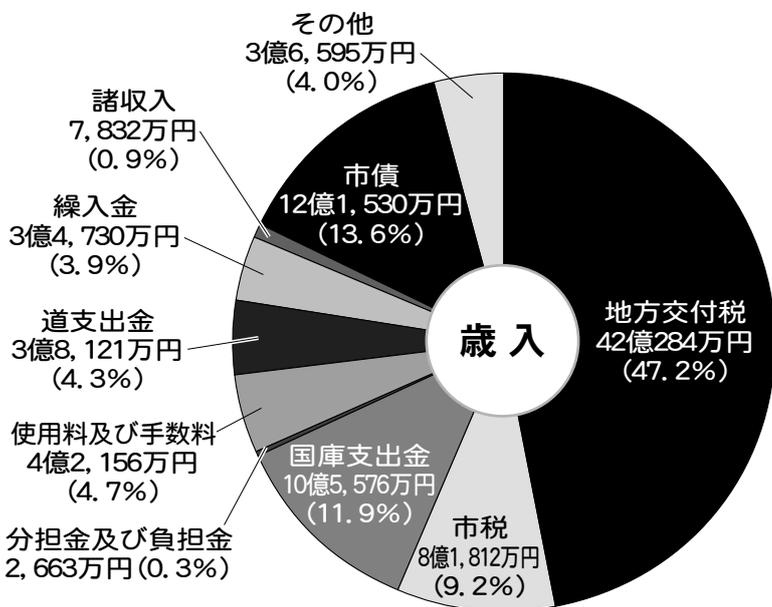
企業会計・特別会計に対する繰出しなどの経費。

**その他**

- 議会費 6,962万円
- 農林水産業費 8,541万円
- 労働費 347万円
- 消防費 10億2,126万円
- 予備費 2,000万円

**歳入の主な内容**

市税収入は、人口減少や資産の評価替え等により、市税全体で前年度比4,064万円(△4.7%)の減少となった一方、地方交付税は、前年度比6,621万円(1.6%)の増加となり、普通交付税の振替措置である臨時財政対策債も含めた地方交付税総額としては、前年度比4,771万円(1.1%)の増加となりました。また、財政調整基金繰入金は前年度比5,437万円(13.9%)の減少となっています。



**一般会計予算の合計額 89億1,299万円**

**歳出の主な内容**

民生費は、臨時福祉給付金及び、子育て世帯臨時特例給付金の減少などにより、前年度比で1億1,226万円(△5.2%)減少し、消防費は、継続事業である赤平消防署消防総合庁舎建設等により、前年度比5億9,197万円(137.9%)の増加となっています。また、諸支出金については、主にし尿の共同処理に伴う下水道使用料の減少等により、下水道事業特別会計に対する一般会計からの繰入金が増加し、全体として前年度比で4,082万円(2.4%)の増加となっています。

